

入選作品 小学生の部

家族川柳

平成30年度

お父さん
スマホ見ないで
ぼくを見て
小学3年 男

お母さん
ゲームの時間
のぼしてよ
小学4年 男

そのかわり
勉強時間
のぼしてよ
母

お父さん
ばかり見ないで
父を見て
父

ばあちゃんといっしょにねるの
楽しいな
小学3年 男

本読みをしてる途中で
もう寝てる
祖母

かたたたき
つかれているでしょ
おれだよ
小学3年 女

ありがとう
疲れが消える
魔法の手
父

おばあちゃん
会えてうれしい
夏休み
小学5年 女

背がのびて
輝くひやけ
また来てね
祖母

「いつてらっしやい」
その一言が
大好きです
小学5年 女

「おかえり」と
言える幸せ
かみしめる
母

仕事後に
あなたの顔見て
ホッとする
母

照れくさい
そんなお母さん
親ハカね♡
小学5年 女

寝がとお見て
赤ちゃんの頃
思い出す
母

これからも
いっしょにねたい
ママのよこ
小学3年 女

全しんの
あさの数だけ
強くなる。
小学3年 男

風呂入り
あさの数だけ
抱きしめる。
父

夏の夜
花火ときずな
広がるね
小学6年 女

夏の夜
あなたの笑顔
かがやくね
父

思いやり
ある子に育って
ありがとう
母

思いやり
家族から来た
贈り物
小学5年 男

いつまでも
長生き健康
願ってる
小学5年 女

ありがとう
孫の応援
うれしいな
祖母

がんばれの
祈り詰めこむ
おべんとう
母

がんばれの
おうえんきいて
やるまで
小学4年 男

お母さん
たくさん仕事
がんばって
小学6年 女

寝る前の
ギューで充電
100パーセント
母

お母さん
楽しみ私の
生まれた日
小学6年 女

毎々が
成長実感
嬉しい日
母

家の中
いっしょの時間
減ってゆく
小学1年 男

長きより
一緒の時間を
楽しくな。
父

体育館
部活を終えて
汗まみれ
小学1年 男

教室で
通知簿 見せられ
汗まみれ
母

父と子の
会話が成り立つ
寝言かな
母

お母さん
寝言しやないよ
起きてるよ
小学4年 女

星三つ!!
じいちゃん特せい
かぼちゃスープ
小学4年 男

そりやまいぞ!!
じいちゃん自家製
愛情スープ
祖父

旅行なし
休みもなしの
夏休み
高校1年 男

帰宅して
「おかえり」の声
落ち着くな
小学6年 女

怒られて
何度泣いても
ママが好き
小学6年 女

前世は女優!
泣く演技
母

お母さん
僕と卓球で
遊んでよ
中学2年 男

もう無理よ
あなたのサーフ
取れないの
母

いつまでも
長生きしてよ
おじいちゃん
小学1年 男

長きより
一緒の時間を
楽しくな。
父

男前
女に産んだ
はずなのに
母

ありがたない
お母さんも
男前
小学1年 女

女子力を
上げる事より
成績を
母

高校生
女子力上げて
青春た
高校1年 女

お母さん
忘れら
自動機能
作動して
父

過ぎる夏
数多の家族と
亡き祖父と
亡き祖父が
会わせてくれた
一周忌
母

母の背に
おぐられ眠った
幼少期
高校1年 女

母
休む暇なし
母親は
母

お母さん
あつという間に
過ぎていく
中学2年 女

覚えてない?
その句は去年も
詠んでたよ
母

祖母の背も
母の背もこす
成長期
中学2年 男

子の成長
うれしさ半分
さみしさ半分
母

ふたりきり
帰りの車
女子トーク
中学2年 女

最新の
エアコン俺より
空気読む
中学3年 男

朝さやか
まな板の音
かろやかに
起きてきて
ニコニコ笑顔
みたいから
母

「ごめんなさい
犬と名前が
いつも逆
母

いい加減
やめて下さい
犬じゃない
高校1年 女

反抗期
最近しやべらず
「ごめんなさい」
ちようどいい
前がおしやべり
すぎたから
母

秋の葉が
色づく頃は
模試だらけ
その先に
桜が咲くよ
受験生
母

祖母の背も
母の背もこす
成長期
中学2年 男

子の成長
うれしさ半分
さみしさ半分
母

ふたりきり
帰りの車
女子トーク
中学2年 女

最新の
エアコン俺より
空気読む
中学3年 男

十八年
今まで本当に
ありがとう
高校3年 男

家族への
愛情たくさん
ありがとう
高校3年 女

すぐきしる
母も見習え
LED
中学3年 男

待ち遠しい
いつまで続く
反抗期
母

「ごめんなさい」
終わりたくても
終われない
中学3年 男

部活での
送迎・応援
ありがとう
中学3年 女

父ちゃんの
楽しみ減って
さみしいぞ!
父

これ欲しい
ねだると買っ父
怒る母
高校2年 女

気付いたか
心も態度も
成長期
高校2年 男

知らぬ間に
話す目線が
同じ位置
父

朝さやか
まな板の音
かろやかに
起きてきて
ニコニコ笑顔
みたいから
母

「ごめんなさい
犬と名前が
いつも逆
母

いい加減
やめて下さい
犬じゃない
高校1年 女

反抗期
最近しやべらず
「ごめんなさい」
ちようどいい
前がおしやべり
すぎたから
母

秋の葉が
色づく頃は
模試だらけ
その先に
桜が咲くよ
受験生
母

祖母の背も
母の背もこす
成長期
中学2年 男

子の成長
うれしさ半分
さみしさ半分
母

ふたりきり
帰りの車
女子トーク
中学2年 女

最新の
エアコン俺より
空気読む
中学3年 男

高校生の部

お父さん
やるきスイッチ
おす かがり
小学4年 男

忘れたら
自動機能
作動して
父

お父さん
やるきスイッチ
おす かがり
小学4年 男

忘れたら
自動機能
作動して
父

お父さん
やるきスイッチ
おす かがり
小学4年 男

忘れたら
自動機能
作動して
父

お父さん
やるきスイッチ
おす かがり
小学4年 男

忘れたら
自動機能
作動して
父

中学生の部

お父さん
やるきスイッチ
おす かがり
小学4年 男

忘れたら
自動機能
作動して
父

お父さん
やるきスイッチ
おす かがり
小学4年 男

忘れたら
自動機能
作動して
父



平成30年度 家族川柳 準入選作品

小学生の部

- ・わたしたち みんなやさしい 家族だね 小学3年 女 → えがおとね やさしいころ じまんだね 母
- ・お母さん いつもやさしく ギューしてる 小学3年 男 → ギューすると うれしき満たん 元気出る! 母
- ・お母さん いつも笑って 生きようね 小学3年 男 → ニコニコの あなたの笑顔が 大好きです 母
- ・じいちゃんと むかしのあそび たのしけり 小学3年 女 → まご きたり おもいだしては つかれでる 祖父
- ・ふしぎだね 寝顔と寝ぞうが 皆同じ 母 → そりゃそうだ だってぼくらは 家ぞくだよ 小学3年 男
- ・給食の ありがたみわかる 夏休み 祖母 → おいしいよ ばあちゃんのつくる 昼ごはん 小学3年 女
- ・ありがとう すなおに言えぬ 知ってるか 小学3年 男 → 知ってるよ いいたい気持ち 感じてる 母
- ・夏休み 一生つづけば いいのにな 小学4年 男 → 宿題を すませてから言え なまくらもん 母
- ・10年目 あなたの側に あと何年? 母 → 分からない けどまだまだ いっしょだよ 小学4年 男
- ・いつだって ぼくが守るよ おかあさん 小学4年 男 → もう そんな 成長したね ありがとう 母
- ・夏休み サッカーばかりで ねっちゅうしょう(熱中症) 小学4年 男 → たまにはね 家で勉強 熱中しよう 母
- ・外食だ どこにいこうか まよってる 小学4年 男 → 外食だ サイフの中身で 場所決まる 母
- ・四年生 心配しないで お母さん 小学4年 男 → あと少し 心配させて 母として 母
- ・おにおこぜ ままのかおに にているよ 小学4年 男 → ごめんなさい あしたからは ほとけさま 母
- ・いつまでも 支えてくれる やさしい手 小学5年 女 → 小さな手 大きくなるのが よろこびに 母
- ・おこられて いやと思っても やつぱ好き 小学5年 女 → 落雷後 寝顔にいつも 謝罪する 母
- ・野球で 作るおにぎり でかすぎだ 小学5年 男 → 愛情と 願いを込めたら このサイズ 母
- ・工作や ポンドがでない 進まない 小学5年 女 → ポンド出す 完成思い ぶりしぼる 母
- ・お父さん 花火大会 楽しいね 小学5年 男 → 来年も 笑顔見るため つれてくよ 父
- ・花火みたいに 笑顔なママが 大好きです 小学5年 女 → 空に咲く にこちゃんマーク ○○みたい 母
- ・身長が 大きくなって ねかされそう 母 → ママの顔 どんどん近く になってきた 小学5年 女
- ・温かい 応えんいつも ありがとう 小学6年 女 → 冷やかな いつもの態度は あまのじゃく? 母
- ・もう六年 日に日に私に 似てくるね 母 → そうなのよ 言葉も態度も 体型も 小学6年 女
- ・寝転んで 家族で観たね 星空シネマ 母 → 流れ星 絶対一生の 思い出だ 小学6年 女
- ・ばあちゃんの 電話の相手も 声がかい 小学6年 女 → 夏休み 大声出すは 孫のせい 祖母
- ・かたづけを しなけりやぜんぶ ごみぶくる 母 → マジですか かたづけします ごめんなさい 小学6年 男
- ・話し合おう あった出来事 忘れずに 小学6年 女 → 忘れずに 一日一回 話そうね 父
- ・大の字の 隣りにひろがる 掛け布団 父 → 大の字で いつもねている 布団なし 小学6年 女

中学生の部

- ・おばあちゃん おいしい野菜 ありがとう 中学1年 男 → 野菜より 孫の成長 楽しみだ 祖母
- ・今日の事 何才になっても 話し合おう 母 → そのかわり ママも話して 今日の事 中学1年 女
- ・おかあさん 半端ないって! その笑顔 中学1年 男 → あなたはね 半端ないって 食べっぷり! 母
- ・はずかしく 言えなかった ありがとう 中学1年 女 → わかってる でも待ってるよ その言葉 母
- ・いつまでも 親との絆 築きたい 中学1年 男 → その言葉 忘れないでね 反抗期 父
- ・本当は 家族思いの お父さん 中学2年 女 → あと十余年 家族を想えば がんばれる 父
- ・反抗期 口数少なく ごめんなさい 中学2年 男 → 大丈夫 それも一つの 成長よ 母
- ・反抗期 度が過ぎ反省 ごめんなさい 中学2年 男 → うるせーと 怒鳴られながら 世話を焼き 母
- ・くつ下の 焼けあとくつきり 夏休み 中学2年 女 → 頑張った 努力の証 思い出に 母
- ・汗ダクで 応援してるの 見えてるか 母 → 選手かと まちがうほどの 汗の量 中学2年 女
- ・夏休み 受験勉強 頑張ります 中学3年 女 → 序の口よ 人生勉強 期限なし 母
- ・寝坊して 急ぐスピード ポルト級 中学3年 女 → 勉強を はじめるスピード かめさん級 母
- ・見返せば 愛情あふれる おきてがみ 中学3年 女 → ありがとう その思いが 宝物 母
- ・中3は 部活も大変 受験もね 中学3年 男 → 大変と 思えるだけで 立派だよ 父
- ・だんだんと 見える景色が 高くなる 中学3年 男 → きみの服 着れなくなったら 母の服 母

高校生の部

- ・毎日の おいしいごはん ありがとう 高校1年 男 → ごはん なに? それより先に 「ただいま」ね! 母
- ・成績と 勉強時間が 比例せず 母 → 体重と 痩せたい気持ち 反比例 高校1年 女
- ・気がつけば 背が抜かされた 見上げる母 母 → そのわけは 栄養満点 母のご飯 高校1年 男
- ・雨の日に 毎日迎え ありがとう 高校1年 男 → 車の中 何を聞いても 「うん。うん。」と 母
- ・休みなく はたらきつづける 母の姿 高校1年 女 → 娘たちの 健康管理 任せなさい 母
- ・いつ出るの あなたの本気 待ちぼうけ 母 → 気長にね あなたの息子 大器晩成 高校2年 男
- ・「宿題は?」 聞くだけ無駄だよ まだだもん 高校2年 女 → 聞かないよ 「教えて」って言われても 解けないもん 母
- ・この家で お世話になります あと少し 高校3年 男 → いつか来る 子供の自立 あと少し 母
- ・九年間 野球の応援 ありがとう 高校3年 男 → 毎週の 楽しみ一つ なくなるね 母
- ・肩もみを いつもしてくれ ありがとう 母 → ついでなら 頑い頭も もみますか 高校4年 男

羽咋市教育委員会と羽咋市家庭教育推進協議会、羽咋市少年育成センターでは、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し、「子の句(初句)」とそれに返事を返す「親の句(返句)」を一組とする川柳を募集しました。川柳は、5・7・5の17文字の短い言葉で表現します。俳句と違い、季節などを入れる制約もありません。子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり、家族のふれあいを深める目的で実施しました。

これは、たくさんのお応募作品の中から入選作品・準入選作品をまとめたものです。どれもユーモアのある心温まる作品ばかりです。ぜひ一読ください。

【応募人数】小学生 585人、中学生 461人、高校生 485人 (計) 1,531人

【入選人数】各学年 5人 (高校生については、2~4年生の合同) (計) 45人

【準入選人数】各学年 5~7人 (高校生については、2~4年生の合同) (計) 53人

発行 羽咋市教育委員会
羽咋市家庭教育推進協議会
羽咋市少年育成センター